

高円宮杯2015ホッケー日本リーグ 【女子】 第 2 節 第 3 日

開催日時 7 月 19 日 (日) 会場 広島広域公園 第2球技場 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 10:00～

南都銀行 SHOOTING STARS	5	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-1 \\ 4-1 \\ 1-0 \end{pmatrix}$	2	聖泉大学
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 0	0 勝 0 分 3 敗

第2試合 11:40～

山梨学院 CROWNING GLORIES	4	$\begin{pmatrix} 2-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$	0	駿河台大学 LADYBIRDS
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 0	0 勝 0 分 2 敗

第3試合 13:50～

グラクソ・スミスクライン Orange United	1	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 1-1 \\ 0-1 \end{pmatrix}$	2	天理大学ベアーズ
1 勝 0 分 1 敗 勝点 3			勝点 3	1 勝 0 分 1 敗

第4試合 15:30～

ソニーHC BRAVIA Ladies	8	$\begin{pmatrix} 3-0 \\ 3-0 \\ 1-0 \\ 1-0 \end{pmatrix}$	0	東海学院大学
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 0	0 勝 0 分 2 敗

第5試合 17:10～

コカ・コーラウエストレッドスパークス	8	$\begin{pmatrix} 5-0 \\ 2-0 \\ 1-0 \\ 0-1 \end{pmatrix}$	1	立命館大学ホリーズ
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 3	1 勝 0 分 2 敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

南都銀行 SHOOTING STARS 5 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 4 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 聖泉大学

勝点 6 勝点 0
2 勝 0 分 0 敗 12 PC 0 23 シュート数 2 0 勝 0 分 3 敗

得点	南都銀行→ 32分野村、33分眞鍋、40分山下、41分高木、55分中川		
	聖泉大学→ 29分塚原、41分永野		
戦評	聖泉大学のセンターパスにより試合が開始された。試合開始早々から南都銀行が相手陣内で有利に試合を進めるが、両チーム無得点で第1Qを終えた。第2Qも南都銀行は攻撃の手を緩めず、相手サークル内で何度かチャンスを作るも決めることが出来ない。29分聖泉大学はカウンターから少ないチャンスをものにし、#20塚原のタッチシュートにより先制点を獲得し、0-1と聖泉大学リードで第2Qを折り返す。第3Q南都銀行は怒涛の反撃にでる。32分#9野村がPCから鮮やかなフリックシュートを決め同点に追いつく。続く33分にも南都銀行はPCを獲得し、#3眞鍋のシュートにより2-1と逆転に成功する。41分南都銀行はPSを獲得し、#17山下が落ち着いてこぼれ球を決め3-1と点差を広げる。42分南都銀行は#2高木のシュートにより4-1とする。43分聖泉大学は#9永野のシュートで1点を返し、4-2とし、第3Qを終える。第4Q南都銀行は54分に#19中川がリバウンドを押し込み点差を広げ、5-2で南都銀行が勝利した。		
テクニカルオフィサー	杉原 治	アンパイア	根岸 郁美
ジャッジ	吉井 貴子、吉川 綾香、伊豆味 櫻		中元 大輔

第2試合

山梨学院 CROWNING GLORIES 4 $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 駿河台大学 LADYBIRDS

勝点 6 勝点 0
2 勝 0 分 0 敗 9 PC 4 19 シュート数 6 0 勝 0 分 2 敗

得点	山梨学院→ 5分井澤、10分藤井、57分藤井、57分河村		
	駿河台大学→		
戦評	山梨学院のセンターパスにより試合が開始された。開始早々に山梨学院がPCを獲得。しかし得点にはつながらなかった。開始5分山梨学院は#7井澤のシュートにより先制する。負けじと駿河台も直後にPCを獲得。しかし決めきれず。すると10分PCを獲得した山梨学院は#20藤井のシュートで追加点に成功。1Qは2-0で山梨学院がリード。両チームとも互いに譲らず激しい攻防が繰り広げられるも、どちらも得点までたどり着かずこのまま終了かと思いきや、間に山梨学院がPCを獲得するも得点には至らず、2Qはトータル2-0で山梨学院がリードする。3Qも激しい攻防が続く山梨学院が立て続けに2回PCを獲得するも追加点とはならず。この後も互いに攻めるも決めることができず、4Qを迎える。逆転したい駿河台は48分に立て続けに3回PCを獲得するも得点できず。すると57分PCを獲得した山梨学院は#20藤井のシュートが決まり、駿河台を突き放す。直後に#12河村がシュートを決めダメ押しとなる4点目を手にする。トータル4-0で山梨学院が勝利した。		
テクニカルオフィサー	井上 美幸	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	鈴木 岳穂、植村 佳央梨、山崎 泰敬		山口 千恵美

ホッケー日本リーグ機構

第3試合

グラクソ・スミスクライン Orange United 1 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ 2 天理大学ベアーズ

勝点 3

1 勝 0 分 1 敗

5	PC	1
6	シュート数	7

勝点 3

1 勝 0 分 1 敗

得点	グラクソ→ 45分片峯		
	天理大学→ 44分満吉、48分田中		
戦評	天理大学のセンターパスにより試合が開始された。両チーム、すばやいパスワークにより相手陣営に攻め込むも、第1Qは無得点のまま終える。18分、パスカットからのカウンターにより天理大学が決定機を迎えるも、ゴールには結びつかない。第2Qは天理大学が攻める時間が増えるもグラクソの守備にゴールを奪うことができず、両チーム無得点のまま第2Qを折り返す。第3Q開始直後グラクソがPCを獲得するもゴールには結びつかず。44分天理大学#28満吉がPCでシュートを決めるも、45分グラクソ#8片峯がシュートを決め1-1で第3Qを終える。48分天理大学が素早いパスワークから#14田中がシュートを決める。その後、天理大学はパスカットからのカウンターなどで攻め込み、主導権を握り、2-1で天理大学が勝利した。		
テクニカルオフィサー	藤村 利道		アンパイア
ジャッジ	奥田 泰之、関根 由美子、井上 一美		
			相馬 知恵子 我妻 順子

第4試合

ソニーHC BRAVIA Ladies 8 $\begin{pmatrix} 3 & -0 \\ 3 & -0 \\ 1 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 0 東海学院大学

勝点 6

2 勝 0 分 0 敗

8	PC	1
25	シュート数	3

勝点 0

0 勝 0 分 2 敗

得点	ソニーHC→ 2分中島、3分金、11分及川、28分金、30分永井、30分金、45分小沢、47中島		
	東海学院→		
戦評	ソニーのセンターパスにより試合が開始された。試合開始早々、2分、3分と立て続けに#10中島と#9金が得点をあげ、いきなり2点のリードを奪う。更に11分、PCのチャンスを得たソニーは#3及川がスweepで鮮やかなシュートを決め、第1Qは3-0でソニーがリードする。第2Qに入りソニーの攻め込む時間が続くが、東海学院GK#1井戸田が再三の好守を見せソニーに追加点を許さない。しかし、28分ソニーは#9金がリバースヒットでシュートを叩き込みリードを4点差に広げる。29分東海学院もシュートを放つが相手GKに弾かれる。ソニーは30分に#19永井と#9金ゴールを奪い6-0で前半を折り返す。第3Qもソニーが東海学院陣内でボールを保持し続けるが、なかなか得点を奪えない。しかし、45分にPCから#7小沢が加点し7-0で第3Qを終えた。第4Q開始早々、47分にソニーがPCを獲得し、#10中島がゴール前のこぼれ球を押し込み加点する。対する東海学院は52分に立て続けに、リバースシュートでソニーゴールに迫るも得点には結びつかない。このまま両チームに追加点が生まれることがなく8-0でソニーが勝利を収めた。		
テクニカルオフィサー	杉原 治		アンパイア
ジャッジ	新本 勝、吉井 貴子、松崎 鼓		
			押田 幸二 内田 太

第5試合

コカ・コーラウエストレッドスパークス 8 $\begin{pmatrix} 5 & 0 \\ 2 & -0 \\ 1 & -0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ 1 立命館大学ホリーズ

勝点 6 勝点 3

2 勝 0 分 0 敗 18 10 PC 2 1 勝 0 分 2 敗 18 シュート数 4

得点	コカ・コーラ→ 1分金藤、3分小野、10分加藤、12分加藤、13分加藤、18分新井、27分金藤、38分新井		
	立命館→ 52分山下		
戦評	立命館のセンターパスにより試合が開始された。試合開始早々、GKの弾き球を#19近藤が押し込み先制する。3分、#8小野がPCから豪快なスweepヒットが決まり追加点を得る。更にコカ・コーラはカウンター攻撃から10分、12分、13分と立て続けに#13加藤が3点をあげる。18分、#9新井の巧なスティックさばきからシュートが決まり、6点差に突き放す。立命館も反撃を試みるがコカ・コーラの堅守に阻まれ得点することが出来ない。27分コカ・コーラはPCを獲得。#8小野のスweepヒットを#19金藤が合わせ、前半を7-0で折り返す。第3Qは激しい攻防が続くが、38分、#9新井がタッチシュートを決め、8-0でコカ・コーラがリードする。第4Q、52分立命館の#2山下がPCを決め、一矢報いる。その後も一進一退の攻防が続くが、得点は生まれず。8-1でコカ・コーラが勝利を収めた。		
テクニカルオフィサー		井上 美幸	アンパイア
ジャッジ		山崎 泰敬、鈴木 岳穂、山本 佳奈	
			山田 恵美 藤原 真由美